



「首里の印が押された伊江家資料(辞令書・家譜)」

近世琉球上級士族の世界

伊江御殿伝世品展

伊江家は、第二尚氏三代尚清王の第七子朝義(尚宗賢)を祖とする古い由緒ある家柄です。代々伊江島の惣地頭として伊江按司を称していました。

また五世朝嘉・七世朝尚は「王子」に陞り、さらに第二尚氏十七代尚灝王第四子が伊江家の十世朝平の養子となり十一世朝忠(後の朝直)と名乗り、知行高を増加されています。一般的に按司家では、代替わりごとに知行高が減少されますが、伊江家では「王子」位を多く輩出したことにより逆に知行高を増加されてきました。

その伊江家に代々受け継がれた伝世品には、「家譜及び関係史料」(家譜仕次・位牌等)・「辞令書」・「生子証文」・「片髪結証文(願)」・「書翰」・「書跡」・「絵画」・「漆器類」等があり、

その内の151点が平成14年に県指定文化財とされています。

これらの史料は、これまで一般的に目にしてきた士族層の史料とは異なり、首里王府時代の上級士族層の史料群であり、職制や知行制など上級官僚層の暮らしや生活の一端を垣間見る事が出来る貴重な史料です。

本企画展は、これら貴重な史料を快く寄託してくださいました、故伊江朝雄氏のご遺族の御厚意により実現するものです。多くの市民の方々のお越しをお待ちしております。

■「近世上級士族の世界」伊江御殿伝世品展」1/5

(月)2/18(水)

■ギャラリートーク 1/18(日) 萩尾成章氏、1/31(土) 古塚達朗氏 14時

那覇市歴史博物館 那覇市歴史博物館 869-5266

那覇市歴史博物館 那覇の歴史・文化を体感!



秋空に響く歓声と笑い声 ~第26回那覇市障害者運動会~

障がいを持つ方々の日頃の運動不足の解消と、地域社会とのふれあいを目的に、第26回那覇市障害者運動会が11月23日(日)、開南小学校運動場で、多くのおみなさんが参加してにぎやかに開催されました。 翁長市長の「勝負だけでなく、参加者同士の交流も楽しんでください」という大会長あいさつのあと、早速、競技が開始され、参加者はパン喰い競争や玉入れなど12の競技に挑み、爽やかな汗を流していました。

使わなくなった入れ歯をリサイクルし、その収益金を世界の恵まれない子どもたちや、地域福祉の向上のために役立てようという不要入れ歯のリサイクル活動の開始式が12月1日(月)、那覇市総合福祉センターで行われました。 これは、不要になった入れ歯に含まれる金や銀、パラジウムといった貴金属を精製、換金しユニセフに寄付するという活動で、不要入れ歯の回収ボックスは市役所の本庁や支所のほか、市内の6か所の老人福祉センターに設置されます。



恵まれない子どもたちや地域のために ~入れ歯リサイクル活動開始式~



沿道からの応援ありがとうございました! ~第24回NAHAマラソン~

30,326人がエントリーした第24回NAHAマラソンが、12月7日(日)、国道58号旭橋交差点前をスタートしました。 今大会のスターターは、サッカーJリーグの我那覇和樹さんと、北京オリンピック女子重量挙げで入賞した大城みさきさんが務め、ジョガーたちにエールを送りました。 沿道からの応援に励まされ、男子は韓国出身の鄭雲山さん、女子は兵庫県出身の田中千洋さんが優勝しました。

市内小中学生による旗頭の競演 第3回やる気・元気旗頭フェスタinなは 12月14日(日)新都心公園で、市内の全小中学校の参加による旗頭フェスタが行われました。 出席した翁長市長は「今日の主役はあなたたちです。みんなで力を合わせて、頑張ってください」と激励しました。 曇り空のもと、参加した児童生徒たちは、時折風で旗頭が倒れそうになりながらも、「サー!サー!サー!サー!サー!」とかけ声を掛け、励まし合いながら、一生懸命旗頭を挙げていました。



迎春 2009年開港 那覇 ← 静岡 ANA ●那覇発15:00→静岡着17:00 ●静岡発12:00→那覇着14:30 田貫湖からのダイヤモンド富士(富士宮市)

富士山静岡空港 Mt.Fuji Shizuoka Airport おとぼけツアーズ奮戦記 静岡県のオモシロ情報を発信! 静岡へようこそ! RBCiラジオ・1月3日スタート! 毎週土曜日・16:50~17:00 静岡県広報局 静岡市葵区追手町9番6号 TEL.054-221-2379